

お西さん

2025

令和7年

1-2



本願寺函館別院

輪番 尾井 貴童

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様には、つつがなく良き初春をお迎えになられたことかと拝察いたします。

一昨年は親鸞聖人がご誕生になつて850年、そして昨年は教行信証を顕わされ浄土真宗の立教開宗800年という記念すべき年でありました。その視点に立つてお念仏のみ教えを頂く私たちは、まさに不変のご法義を心に入れて新しい時代へ踏み出す大切なスタートの一年が始まったと言えるかと存じます。

しかし世界情勢に目を向けますと2022年2月24日ロシアによるウクライナ侵攻いわゆるロシア・ウクライナ戦争は1000日を超える現在も、終結することなく日々人間の

行為によつて今日も人命が軽んじられていきます。この間、我が国をはじめ世界諸国は有効な手を打てず、加えて日本においての政治は混乱し、経済は低迷のトンネルを抜けることができず、現代を生きる私たちは将来に不安を持ちながら生活をいたしております。まさに我々にはこの時代を強く明るく生き抜く心の拠り所こそが心の糧(かて)であり、そのともしびは宗祖親鸞聖人が90年の生涯をおかけになつてお説きくださったお念仏の浄土真宗の教えにあるということ、全国の門信徒はもちろんの事、一人でも多くの方々にお伝えする活動を行わなければならないと思っております。

本年もかぎりないのちを頂き、真実の念仏の教えに遇い得た喜びとともに、心安らかな一年となるよう、日々精いっぱいといつとめてまいりましょう。

月忌参りお休みのお知らせ

令和7年1月1日(水)～10日(金)(年始参り期間のためお休み)



「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>



常例布教 布教使さん紹介

北海道教区 留萌組 善勝寺 吉川 秀洋 師

2月12日(水)～15日(土)

◆2月16日(日)は職員法話

◆1月16日(木)輪番法話

この度、函館別院常例法座に初めてご縁をいただきます大阪教区の小西善憲と申します。若輩ながら精一杯勤めさせていただきます。一月は本山を始め全国各地で親鸞聖人の御正忌報恩講がお勤めになられます。親鸞聖人を偲びつつ、親鸞聖人が明らかにしてくださった阿弥陀如来のおはたらきをたくさんの方々とお聴聞させていただくご法縁として大切にされてきたものとなります。こちら函館別院でも、皆さま方とともに阿弥陀如来のお救いを聞かせていただく中に、親鸞聖人をもどもに偲ばせていただきたく存じます。どうぞよろしくお願いいたします。



大阪教区 榎並組
信徳寺

小西 善憲 師

1月12日(日)～15日(水)

第21回

ほのぼのお念仏の集い実行委員会

食 飲 寛 学
べん ぞい びん びん

楽しいひとときを
ご一緒に!

令和6年 とき 12月5日(木)

ところ 湯元啄木亭
(函館市湯川町1丁目)

ほのぼのお念仏の集い



12月5日にほのぼのお念仏の集いがおこなわれました。ご講師の辰田真弥先生より親鸞聖人の生き方から私達がどのようにこのみ教えを受け止めていかなければいけないのか、お話をいただきました。また、その後の懇親会では会食、ビンゴ大会などの催しをとおして函館組内の寺族、ご門徒の皆様と親交を深め、楽しい時間を共にしました。



婦人会・壮年会・覚信尼会 合同 報恩講



令和六年十一月二十四日に仏教婦人会・仏教壮年会・覚信尼会の合同報恩講並びに物故者追悼法要がおつとめされました。

また法要前には、三會會員と別院職員での會食、法要後には当別院輪番よりご法話がございました。コロナ猛威の時期を越えて、教化団体の報恩講も少しずつ以前のようにできるようになってきました。

第1回 『職員のおもやま話』【今回は渡邊・野川】

野川 「渡邊・野川が行くに代わる新コーナー!!職員のおもやま話が始まります!」

渡邊 「今までですと私と野川のみがお話させていたでしたが、このコーナーでは他の職員も参加できるように、タイトルを一新してスタートいたします!」

野川 「今回は引き続き渡邊と野川でお送りいたします!」

渡邊 「おもやま話ということで、仏教や浄土真宗以外のお話もさせていただくことがあるかもしれませんね」

野川 「では、さっそく参ります!皆さんは法要や法事・四十九日等にお参りする際にお金を包む封筒にどのように書けばいいか迷ったことはありませんか?」

渡邊 「御仏前・御霊前・お布施・懇志など、書き方がたくさんあり、迷われる方も多そうですね」

野川 「ということで、今回は、封筒の【表書き】について、お話させていただきます」

渡邊 「宗派によって、いろんな違いがありますが、我々、浄土真宗をメインに進めていきますね!」

野川 「まず、御霊前ですが、仏教では四十九日までの間で次の生まれ変わる世界が決まるという考えがあります。そのため、他宗では、次の生まれ先が決まるまでの中陰期間の表書きは【御霊前】と書かれる場合が多いそうです」

渡邊 「しかし、浄土真宗では臨終と同時に阿彌陀仏のおはたらきによって仏と成らせていただくという教えです。その阿彌陀仏に感謝するという意味合いで【御仏前】と書きます」

野川 「つまり浄土真宗では【御霊前】は使い

ません!!次に【お布施】についてですが、こちらは馴染み深いものですね」

渡邊 「月参りや法事等、僧侶に読経してもらった際の表書きになりますね」

野川 「そうですね!しかし注意していただきたいのは、浄土真宗においては対価として僧侶に渡すお金ではないということですよ!」

渡邊 「はい、ここは勘違いしやすいところにはなりますが、全ては阿彌陀仏のおはたらきに対する感謝の気持ちで納めるのがお布施になります。ですから、僧侶に対する【読経料】という書き方はしません」

野川 「これも、僧侶の徳によって往生するのではなく、阿彌陀仏の救いのはたらきのおかげで往生するという、浄土真宗の教えだからこそですね」

渡邊 「では、最後に【懇志】と書く場合についてです」

野川 「それは彼岸会や報恩講などの法要の際やお寺を修繕するときに包む場合は【懇志】と書きます」

渡邊 「法要などの行事、お寺の維持のためのお金は【懇志】と書けばいいですね!ちなみに野川さんは【表書き】で迷ったことありますか?」

野川 「私の場合は、京都の西本願寺にて初参式(子どもが生まれて、初めてお寺にお参りする事)をしたのですが、どのように書くか迷いましたね。親に聞いたところ【懇志】と書くのが正解のことでした!」

渡邊 「皆様も迷ったら、今回の職員のおもやま話を参考にしてみてください!」

2025(令和7)年

謹賀新年

新年のご挨拶を申し上げます

■代表役員 輪番

尾井 貴童

■責任役員

本間 温子

■門徒総代

勝木 俊彰

森川 基嗣

小原 幸男

渡邊 威

小原 光一

■仏教婦人会 会長

辻廣 やス子

■仏教壮年会 会長

石塚 之宏

■覚信尼会 会長

見付 由紀子

■ボーイスカウト函館
第2団委員長

加賀 康彦

今年の職員の一言は…

「函館の好きなところ」



副輪番
臼井 顕生
音更町出身

お風呂(サウナ)好きな私にとつて、湯の川温泉を筆頭にたくさん入浴施設があるところ。今夜も整います。本年もよろしく
お願いいたします。



副輪番(非常勤)
吉村 教史
今金町出身

令和3年度から別院の非常勤となり、平素は自坊(今金町)に居ります。25年間別院に奉職させて頂き、住み慣れた函館とどうしても比べてしまふのが、海の幸。男爵イモは絶品ですが、海のない町なので海産物が食べたくなると函館に住んでいた頃が懐かしく思い出されます。第二の故郷函館、大好きです。



副輪番
稲岡 義隆
滋賀県日野町出身

函館に来てよかったなあと思うことといえば、まずは海鮮ですね！関西からこつちに来て、2、3年目でしようか。京都で友達に会ったときに「え？」という反応をされて、「どうしたん？」と聞くと「なんかめっちゃ太ってない？」と言われました。食事がおいしすぎました。関西がまずいなんてことは全然ないのですが、やっぱり函館の食事は最高ですね!!!
追伸 現在は少し減量できています。



一般職員
葛谷 教順
奈良県
大和高田市出身

私の好きなところは、函館のエンターテイメントが熱いところです。
名探偵コナンの映画の舞台になったり、出川哲朗さんの電動バイクの旅や、ニンゲン観察バラエティモニタリングの「透明カラオケボックス」など、バラエティー番組のロケ地になることも多々あります。
また、ロックバンドの「GLAY」のスタジオが函館市内にあるので、「GLAY」の楽曲はすべて函館から生まれています。テレビ好きの私としては、今後も、函館のエンターテイメントから目が離せません。



一般職員
武澤 大智
長万部町出身

私が函館の好きだなと思うところは美味しいものがたくさんあるところです。最近は平日、休日問わず外で食事をいただく機会も多くなってきました。あたたかみを感じます。寒くなってきましたがたくさん食べて風邪引かないように頑張りたいです。



一般職員
渡邊 龍誠
北斗市出身

私の函館の好きなところは野菜がおいしいことです。函館はもちろん近郊の北斗市や七飯町など、そのままでも十分おいしい野菜が沢山あり、春夏秋冬どの季節をとってもおいしい野菜たちを食べられるのは野菜好きの私にとって嬉しい限りです！中でも越冬キャベツが大好きで、これからの時期が楽しみでなりません♪



一般職員
野川 大真
京都府京丹後市出身

函館の好きなところは自然がいっぱいで、外で遊ぶと気持ちいいところです。別院の近くには函館公園があって、遊園地で遊ぶもよし、夏には噴水・秋には紅葉などいつ行っても楽しめます！娘の1歳の誕生日にも行ってきました！写真はその時です。
また、少し足を延ばせば四季の杜や大沼公園などでも楽しめる、そんなところが好きですね！
いつか大沼でワカサギ釣りたいなあ～



一般職員
柴山 祐慈
熊本県玉名市出身

みなさま新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。
函館の好きなところは、町中で季節ごとのお花が見られるところです。道沿いの植え込みや家のお庭などに何種類も見かけます。また開花の時期も函館特異のところがあって面白いです！



一般職員
打本 聡磨
札幌市出身

私の「函館の好きなところ」は様々な場所です。それぞれ違うきれいな景色がたくさん見れるところです！函館山の夜景であったり、五稜郭、金森赤レンガ倉庫などなど時間ごとに違った景色になっていて、休みの日には、ドライブも兼ねて、一人で気分転換に出かけたりもすることが多いです！！今年も皆様にはご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、何卒よろしくお願ひ致します。



事務職員
山崎 三和
函館市出身

ちよつと田舎なところですが、活性化して欲しいと望んでおりますが、都会では暮らせないであろう私には丁度いい。



財団職員
岩崎 友紀
七飯町出身

西部地区の街並みが素敵なところですよ。
和洋折衷建築や函館山・麓から眺める景色など、季節問わず昼も夜も風情があつて楽しめるかと思ひます！坂道が少し大変ですが、皆様も暖かくなつたらぜひ散策してみてください！
今年もよろしくお願ひいたします。



事務職員
白戸 利枝

函館は北海道の中でも雪が少なくて暮らしやすいところがいいなと思います。それから、私は古民家のような古い建物が好きなので元町エリアの雰囲気居心地が良く、いつか住んでみたいなどと密かに思っていたりします。8月に久しぶりに函館の夜景を見に行きました。さすが三大夜景、いつ見ても綺麗ですね。



用務職員
石川 光樹
七飯町出身

函館別院の皆さんが優しく、楽しい所が好きです。



記念納骨壇

(本堂2階)

残り20基程を
切りました

[特別懇志] 300万円



お仏具も備え付けております。

ご先祖様を尊び、感謝の心を…

新本堂建立を記念し、別院門信徒の皆さまが大切な故人の御遺骨を安心して納めることができるよう、設置されたのが記念納骨壇です。

本堂建物の中に設置されており、季節や天候も問わず、エレベーターを備えていますので皆さまにいつでもお参り頂けるよう整えております。

[場 所] 本堂棟2階

[形 状] 独立タイプ

[御骨収納数] 16体
(骨壺特大の場合)

[寸 法]

全体/高さ2350×
幅950×奥行650mm
収骨部/高さ650×
幅750×奥行500mm



お持ちの納骨壇から記念納骨壇へ変更の方へ
現納骨壇に申し込みの際にお納め頂いた懇志額を上記
特別懇志より差し引かせて頂きます。

二段式^{A段}24基

(上段12、下段12)

上段残りわずか
下段残り約15基
となっています。

二段式をご検討されてい
方、気になっていた方は、
ぜひご連絡ください。

第二種区画(二段式)

[二段式A(新設)
特別懇志]

……………上段・70万円

……………下段・60万円

本堂正面入口付近設置のエレベーターを
ご利用いただければ車椅子でお越しただ
ける場所です。

[御骨収納数] 7体(骨壺特大の場合)

[寸 法] 高さ(各段) 750mm

収骨部/250mm幅450mm 奥行350mm

お仏具も備え付けております。



その他ご不明な点がございましたらTEL (0138) 23-0647へご連絡ください。



伝承ノート みち

～これまでとこれからの私たちのためのノート～

新発売

発 行◇浄土真宗本願寺派
本願寺出版社

住所◇京都市下京区堀川通花屋下ル

電話番号◇0120-464-583

電話にての受付時間◇平日9時～17時

これまで受け継いできた仏事、葬儀や
法事、寺院の法要に参拝し感想などを
整理しながら、又対面では伝えにくい
こともノートに記入し、あらためて、こ
れからの人生をお念仏とともに歩み、
ゆるぎない人生をおくるとともに大切
なことを伝え残すためのノート。どう
ぞ少しずつ作り上げてください。

暮らしの中の拝む心・敬う心を大切に、
ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、
リビングに似合う家具調まで…。
幅広い品揃えで質の高い
佛壇・神具をお届けして
おります。
各種提灯を展示しています。
ご来店お待ち申し上げます。



(株)めもりある大師堂
函館店

函館市若松町4番11号
TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285

家族葬向け小規模ホール

セレモニーハウス桐花

施設のご紹介

函館駅前
5号線沿い

- ◆ 函館駅から徒歩数分の好立地。
- ◆ 30～60人の家族葬に最適なメインホール。(椅子席)
- ◆ エレベーター完備。
- ◆ 病院等から直接リビング(安置室)へ御遺体搬入可能。
- ◆ 少人数であればリビングでの葬儀も可能。
- ◆ ご遺族の宿泊可能。風呂・台所完備。

年中無休
24時間
体制

お問い合わせ・申し込み

有限会社小田桐葬儀社

TEL(0138)22-1684 函館市若松町23-9

お悔やみ
申し上げます



十月十七日～十二月十六日現在

永代経懇志
ありがとうございます



十月十七日～十二月十六日現在

年忌早見表 令和7年

一周忌	令和6年(2024年)
三回忌	令和5年(2023年)
七回忌	平成31年(2019年)
十三回忌	平成25年(2013年)
十七回忌	平成21年(2009年)
二十五回忌	平成13年(2001年)
三十三回忌	平成5年(1993年)
三十七回忌	昭和64年平成元年(1989年)
五十回忌	昭和51年(1976年)
百回忌	大正15年昭和元年(1926年)
二十三回忌	平成15年(2003年)
二十七回忌	平成11年(1999年)

については、どうぞご相談ください。

ちよつと ひととき

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

元朝や こゝろ新たに
正信偈

宝来町 笠原 玲子

歩行器の 助けも借し
合掌す

初秋の土踏む
喜びの体明かるし

山の手 瀧 みゑ

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。

お通夜・お葬儀をお寺で



西別院文化会館でお葬儀会場としてご使用できます。
詳細はお寺にお問い合わせください。

テレフォン法話順番表

- 1月 1日(水)→1月11日(土)…尾 井(輪)
- 1月12日(日)→1月18日(土)…武 澤
- 1月19日(日)→1月25日(土)…1月常例講師
- 1月26日(日)→2月 1日(土)…渡 邊
- 2月 2日(日)→2月 8日(土)…野 川
- 2月 9日(日)→2月15日(土)…柴 山
- 2月16日(日)→2月22日(土)…打 本
- 2月23日(日)→3月 1日(土)…2月常例講師

0138-2712424
24時間お好きなときにいつでもご利用

大募集

お便り

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にてお答えします。

表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？
アマチュア・セミプロ・自薦他薦は問いません。

あて先

函館市東川町12番12号

本願寺函館別院内 お西さん担当迄



☎(0138)23-0647

当社オリジナル商品

蓋を
取るだけで
簡単に納骨

簡単納骨墓石

- 新しくお墓を建てたい
- お墓を綺麗にしたい
- 花立を直したい
- お墓を改修したい
- 法名を彫刻したい
- お墓じまいをお考えの方等…

株式会社 昭和石材

〒040-0072
函館市
亀田町22-13

TEL 0138 41-9422 E-mail: s.showa@gray.plala.or.jp

お墓のことなら
何でもご相談
ください

学校法人 認定こども園

龍谷幼稚園 だより

今年の年中（ぼたん）組はお部屋で楽しんできたリトミック活動の一つのストーリーにして発表しました！

「どんな発表会にしたい??」

まずは、りゅうこくタイム（話し合いの時間）を開き、今までのぼたん組の活動を振り返ってみました。

ピアノのメロディーを聴いて想像して動いたり、フレーズや言葉と一緒にリズムを感じるなどたくさんの音に親しみながらリトミック活動を楽しんできた事、海に興味を持ち大きな段ボールを使って水族館を作ったり…。海洋センターへ見学に行き実際のお魚の様子を見たことで新たな発見があったり、海への興味を深めてきた事、

そしてそれらを合体し、リトミック活動の中にも海や海の生き物を取り入れると、お魚になりきったり、海の歌が聞こえるとすぐに自然とお友だちと手を繋ぎ一緒に楽しんだ事、等を振り返りました。

さらに発表会ではお家の方にごんなぼたん組の姿を見てもらいたい、か問い掛けるところ、海のリトミック遊びを見てもらいたいという意見が挙がり今回の「うみのさんぽ」の発表となりました。

当日は多くのお客さんの前で緊張している様子もありましたが子ども



もたちの方から「楽しみだね!」「楽しい気持ちで頑張る!」と前向きな言葉が聞こえてきました。本番でも、お友だちと一緒にリズムや音を感じながら元気いっぱい楽しんだぼたん組でした☆

これから子どもたちの声に耳を傾け、共に楽しむ気持ちを大切に活動していきたいと思っています。

年中組 担任 小濱 愛純

12月7日 土

生活発表会

